

南小だより

minamiurawa-e@saitama-city.ed.jp

令和3年10月1日

10月号

さいたま市立南浦和小学校
電話 048-861-3781



やわらかい頭、やわらかい心

校長 小野 圭司

朝夕のひんやりとした空気が気持ちよく感じる今日この頃です。また、学校敷地内には彼岸花も遠慮がちに咲いています。つい先日まで猛暑だったことが嘘のようです。

本校では新型コロナウイルス変異株の新規感染者数が全国的に増加していること等により、2学期当初からハイブリッド授業を進めてまいりました。その間、特に登校を控えオンライン授業を受けていたご家庭の皆様には多大なるご支援をいただきましたことに感謝を申し上げるとともに、通信環境が安定しない時もありご迷惑をお掛けしてしまいましたことに深くお詫びを申し上げます。

私は毎日の教室訪問で、子どもたちが調べ学習などでタブレットを活用した学習に取り組んでいる様子を1学期から見てきましたが、2学期になってからの本格的なオンライン授業に対応できるかどうかとても心配をしていました。しかし、流石、本校の子どもたちです。初めてのことにともすぐに対応できる「やわらかい頭」や、新しいことにチャレンジできる「やわらかい心」のおかげで、すぐに慣れてきています。

例えば、ある授業では自分の考えを書いたノートをカメラで撮影し、それをタブレットにある「提出ボックス」に送り、オンライン授業を受けている子を含めクラス全員の考えを皆で共有していました。また、ある授業ではカメラで撮影されたクラス全員の絵をタブレット上でじっくりと鑑賞し、その絵を見た感想を一人ひとりに送るというような活動もしていました。しかし、絵は直接、実物を見る方がよいのではないかという考え方もありますので、一人1台のタブレットをどのように活用するかについては今後も試行錯誤しながら進めていこうと考えています。

ちなみに教職員も、初めは戸惑いがありました徐々に慣れてきているところです。十分な「双方向」での授業には至らないところもありますが、一人ひとりの子どもたちと向き合い、一人ひとりの子どもたちを大切にして指導や支援をしようと、子どもたちに負けじと「やわらかい頭」や「やわらかい心」で精一杯取り組んでいますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

本日から、さいたま市教育委員会からの通知を受け、1学期と同様の通常授業に戻しました。久しぶりに登校した子もいますので、いつもの2学期がやっと始まったように感じます。新型コロナウイルス感染症の第6波が来るのではないかと心配もありますが、今は感染者数が落ち着いていますので、過ごしやすい季節も味方につけて、子どもたちには「〇〇な秋」にふさわしい様々なことにチャレンジしていただきたいと思います。子どもたちの「やわらかい頭」や「やわらかい心」に期待します。